

140 ● 生化学検査

【感度・特異度】 尿中 TT を尿中

して $SI \leq 0.10$ の高選択性では尿白選取性臨床的寛解になる感度は 44%、完全寛解であった (Kidney Int 58 : 1732、特異度 TT は糖尿病性腎症早期の診断に 74%、200 度 87.4% である (Peet) 7 : e 7) 感度 70%

【関連する検査】 ①尿蛋白と関 79、2019) および血中 IgG とともに測定し、血中尿中微量アルブミン、尿中 W 型 SI を算出糖尿病性腎症の早期診断に有効。ラージン

【特定背景のある患者】 糖尿病、ミシ尿の早期から尿中 TT は高患者では中より陰性電荷が少ないので、直になり、より早期の

判読 ①男性では尿中クレアチニニ指数は女性より低値となる。ニ指前が尿中クレアチニン値が低下するため、TT 指により高値になる。

採取保存 ①-20℃ の凍結保存 低下することがあるため凍結不安により 1 測定 ②冷蔵 (4 日間安定) 1、採尿後

測定前後の患者指導 早期第一尿、尿中クレアチニン値で補求の中間尿す、運動後や食後に値が変動するした TT 動をさける。

保険注意 尿中マイクロalbumin または糖尿病性早期腎症患者でマイクロalbumin または糖尿病性腎症薬つて微albumin のものに限るのに対して行った場合、1 期またに限り算定できる。なお、これらに、3 カ月場合は、主たるもののみを算定する同時に多

推奨する総説 齋藤良一ほか：尿中ニ測定試験 “N-アッセイ LA 中トランス” の大型汎用機での基礎的形 micro TT ニアッセイの標準範囲の決定、日本村と尿中ニ臨床検査日本会誌 25 : 687-690、2000

★ (藤栗) 嗣奈、木村

フェリチン ferritin

基準値

- CLEIA 法 (SRL)
- ・男性 : 39.4 ~ 340 ng/mL
- ・女性 : 3.6 ~ 114 ng/mL
- LA 法 (BML)
- ・男性 : 21 ~ 282 ng/mL
- ・女性 : 5 ~ 157 ng/mL
- 金コロイド凝集法
- ・男性 : 40 ~ 100 ng/mL

臨床的意義

Decision Level

↑

異常値のでもメカニズムと臨床

参考値

【見出しではならない要素】

【関連する検査】

関連